



# 久保田由夫 ほっと通信



NO. 74

2018. 2. 11

【部内資料】

発行 くぼたよしお事務所 ☎42-6361 fax 42-5630

<久保田由夫のブログ・フェイスブック・ホームページもご覧ください>

日本共産党



◆私のいる自治会ではこれまで長年懸案だった自治会名の変更が新年総会で決定した。「町組」から「長瀬中央」となる。これで、長瀬地域は「上長瀬」「長瀬中央」「下長瀬」に。今後、周知されることになる。◆昭和26年につくられた「長瀬音頭」の復活が長瀬地区会議で議論されている。作った先輩の方々の思いをなんとかつなげたい。◆市民アンケートにはたくさんのご意見が寄せられている。中には、便箋5枚に思いが書かれており、しかも達筆な字です。皆さんのこの思いを市政に届け、反映させたいと新たな決意をしています。

【季節の写真】文殊堂（県宝・鹿教湯温泉）の福升（2月3日）

## 3月議会での久保田議員の一般質問内容（2月13～15日の三日間に23人）

**「平成の合併」「地域経済の立て直し」「地域医療の再構築」などについて母袋創一市長の所見を問う！**

<母袋創一市長への質問>

- 「行政サービスは高く、負担は低いほうに合わせる」という合併時の約束は果たされたかどうか。
- 市民要望を実現することはできたか。また、緊急経済対策や合併特例債等を活用した大型事業を実施してきたが、健全な財政運営であったか。
- リーマンショックからの地域経済の立て直し、地域医療を再構築するための取り組みで、市長が果たした役割はどうか。

**地域内分権の成果及び各地域の課題は何か**

<丸子、真田、武石地域自治センター長に対する質問>

まちづくりビジョン(平成28年度～37年度)や前期まちづくり計画(平成28年度～32年度)では、「地域の特性と発展の方向性」が示されているが、合併前の町村であった丸子・真田・武石地域に設置した地域自治センターは、総合支所機能としての役割を担っている。

また、地域内分権の柱として条例に基づく「地域協議会」を設置するとともに、「わがまち魅力アップ応援事業」や「まちづくり組織」の立ち上げなどが進んでいる。

- 丸子・真田・武石地域におけるこれまでの地域内分権の成果は何か。
- 地域資源の掘り起こしや地域振興、地域の活性化について、課題は何か。

**子どもの貧困対策の推進を**

- 県の子どもと子育て家庭の生活実態調査結果(概要)中間まとめが公表されたが、上田市はどのように分析しているか。
- 「データなくして政策なし」と考えるが、子供の貧困に関する実態調査をする考えはないか。(大阪市では、9万人を対象とした大規模調査を実施している。)
- 国は2015年度から子供の貧困対策の一環として自治体向けの「地域子供の未来応援交付金」を創設したが、活用する考えはあるか。
- 「子どもの未来を応援する首長連合」が2016年6月8日に設立され、179団体が加盟している。長野県においても2市1町2村が加盟しているが、加盟する考えはあるか。
- 入学準備金について、今年度から新中学生に限り3月支給となったが、新小学生についても対象とするなどの改善はできないか。

**市役所庁舎改修・改築事業の全体像と市民参加を**

- 全体事業費と財源の見込みはどうか。
- 市民に親しまれ、開かれた庁舎とするため、市民共有スペースを設けるなどの工夫についてはどのように考えているか。
- 実施設計に向けたスケジュールが進められていくが、市民意見を聞くための機会をできるだけ設ける考えはあるか。

**久保田由夫はげます会**

◇ 3月4日(日)午後2～4時

◇ 長瀬市民センター

～市民アンケートへのご協力ありがとうございます～

アンケートの返信は、2月6日現在で330通、全体では1300通を超えました。

◇1月15日、大規模学校給食センターに関する皆様からのご意見を522項目に整理して小林一雄教育長宛てに要望書として提出しました。

2月議会では、渡辺正博議員がこの点について一般質問で取り上げます。

◇道路改修などの具体的な要望については、昨年上田市役所の土木課および丸子自治センターの建設課にお届けしたほか、その後の要望についても随時、関係部署にお届けしています。(写真は、上田市教育委員会にて)

